# e-モニター結果

Q1 これからの高齢社会を支えるため、地域で助け合う「互助」に期待が寄せられています。あなたは、地域の中で助け合うための「地域貢献活動」をしたいと思いますか。あてはまるものを1つ選んでください。(S/

		該当数	ている 地域貢献活動をし	献活動をしたい	がわからないが方法	に余裕がない	味・関心がない地域貢献にはあまり興	い地域貢献活動はしたくな	有償ならやりたい	わからない	そ の 他
	全 体	1000	4.7	16.2	6.9	15.8	15.3	9.7	8.3	22.7	0.4
	年代/18-29歳	130	0.0	12.3	10.0	16.9	13.1	6.2	10.0	30.8	0.8
	年代/30-39歳	125	1.6	8.8	3.2	16.8	16.8	8.8	12.0	32.0	0.0
年代	年代/40-49歳	170	2.4	14.1	6.5	16.5	18.8	14.7	9.4	17.6	0.0
'`	年代/50-59歳	159	3.1	13.2	4.4	16.4	15.7	13.8	8.2	24.5	0.6
	年代/60-90歳	416	8.7	21.6	8.2	14.7	13.9	7.5	6.3	18.8	0.5

## Q2 仮にあなたに介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいですか。もっとも当てはまるものを1つ選んでください。(SA)

ſ		·		けなら在	用け中保と特	をス住入泄介	わ	そ
-				たが受宅	しの心健す別		からな	の 他
1				いらけ介	た施と施る養	用提个施食付	b	他
1				`る護	い設し設高護		な	
1				で介サ	した 命老	たさりご等有	い	
1				き護	と医病者人	いれアやの料		
1				るサビ	い療状をホ			
1			該 当 数	か丨ス	<sup>つ</sup> ケ安介	高リー活人		
1			当	ぎビヘ	たア定護ム			
1			数	りス自 自 <sup>)</sup> 宅	介が期す^	者構ス		
1				自ご宅	護必にる常			
1				宅なで	保要あ施に	けできス个		
1				でど生	険なり設介	住生高を入		
1				介を活	施高、遊護	宅活齢提浴		
1				護利し	設齢介やを	) サ者供・		
1				を用な	を者護老必	なし向す排		
ŀ				受しが	利向を人要			
Į.		全 体	1000	31.9	12.9	13.7	41.2	0.3
1		年代/18-29歳	130	19.2	10.0	18.5	51.5	0.8
1	<b>/</b> =	年代/30-39歳	125	19.2	16.8	16.8	47.2	0.0
1	年 代	年代/40-49歳	170	29.4	9.4	18.2	41.8	1.2
١		年代/50-59歳	159	33.3	10.7	9.4	46.5	0.0
1		年代/60-90歳	416	40.1	14.9	11.1	33.9	0.0

### Q3 Q2で「在宅介護サービスなどを利用しながら、できるかぎり自宅で介護を受けたい」とお答えいただいた方にお聞きします。その理由について、主なものを2つまで選んでください。(MA)クロス集計%表示 >

		該当数	続けたいから	のは嫌だから	くないから	余裕がないから 統設に入るだけの経済的	きないと思うから	けられるから	るかわからないから具体的にどんな施設があ	んとなく抵抗があるから施設を利用することにな	わからない	その他
	全 体	319	79.9	7.5	24.1	27.9	16.9	6.3	6.0	4.4	0.3	0.3
	年代/18-29歳	25	76.0	12.0	24.0	16.0	8.0	0.0	16.0	4.0	0.0	0.0
年	年代/30-39歳	24	70.8	4.2	33.3	45.8	12.5	8.3	0.0	16.7	0.0	0.0
一代	年代/40-49歳	50	86.0	4.0	34.0	32.0	18.0	6.0	2.0	0.0	0.0	0.0
'`	年代/50-59歳	53	62.3	11.3	43.4	32.1	20.8	3.8	0.0	1.9	1.9	0.0
	年代/60-90歳	167	85.6	7.2	13.8	24.6	17.4	7.8	8.4	4.8	0.0	0.6

Q4 Q2で「特別養護老人ホームや老人保健施設といった介護保険施設を利用したい」「介護付き有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅などを利用したい」とお答えいただいた方にお聞きします。その理由について、主なものを2つまで選んでください。(MA)

		該当数	家族がいないから	とれないから ど、介護の時間が十分に ど、介護の時間が十分に	いからど、十分な介護ができなど、十分な介護ができないから	いから家族に迷惑をかけたくな	るから 専門的な介護が受けられ	だから 緊急時の対応の面で安心	だから ピスが不十分 現在の住まいで受けられ	ら、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	わからない	そ の 他
	全 体	266	8.6	13.2	8.3	68.8	22.9	17.3	4.9	7.1	1.5	0.8
	年代/18-29歳	37	2.7	5.4	13.5	75.7	24.3	16.2	8.1	2.7	2.7	2.7
年	年代/30-39歳	42	7.1	16.7	2.4	66.7	16.7	21.4	9.5	11.9	4.8	0.0
代	年代/40-49歳	47	10.6	14.9	12.8	61.7	17.0	10.6	2.1	2.1	2.1	0.0
'`	年代/50-59歳	32	12.5	3.1	3.1	81.3	25.0	12.5	3.1	3.1	0.0	0.0
	年代/60-90歳	108	9.3	16.7	8.3	66.7	26.9	20.4	3.7	10.2	0.0	0.9

## Q5 仮にあなたのご家族に介護が必要となった場合、どこで介護を受けさせたいですか。最も当てはまるものを1つ選んでください。(SA)

		該当数	せたい できるか だる 受けさせたい せたい	を受けさせたい 保険施設に入所して介護 特別養護老人ホームや老	介護を受けさせたい介護を受けさせたいかサービス付き高齢者向介護付き有料を人ホーム	家族はいない	わからない	その他
	全 体	1000	31.8	17.8	11.3	8.2	30.8	0.1
	年代/18-29歳	130	18.5	14.6	16.9	6.2	43.8	0.0
	年代/30-39歳	125	16.8	16.8	13.6	8.0	44.8	0.0
年代	年代/40-49歳	170	32.4	14.1	11.8	7.1	34.7	0.0
'	年代∕50-59歳	159	28.3	19.5	6.9	8.8	36.5	0.0
	年代/60-90歳	416	41.6	20.0	10.3	9.1	18.8	0.2

### Q6 あなたは自分が亡くなる場所、亡くなる前にやりたいこと、治療方針などを考えて、家族等周囲の方にその考えを伝え、継続的に意見交換をしていますか。最も当てはまるものを1つ選んでください。(SA)

		該当数	見交換をしている考えていて、継続的に意	がある。	い考えているが伝えていな	手(家族等)がいない考えているが、伝える相	考えていない	わからない	その他
	全 体	1000	3.2	12.7	20.1	4.1	44.6	15.2	0.1
	年代/18-29歳	130	2.3	9.2	10.8	1.5	53.1	23.1	0.0
<b> </b>	年代/30-39歳	125	1.6	2.4	9.6	4.0	65.6	16.8	0.0
年代	年代/40-49歳	170	2.4	8.2	19.4	4.1	51.8	14.1	0.0
'`	年代∕50-59歳	159	1.9	13.8	14.5	6.9	44.0	18.9	0.0
	年代/60-90歳	416	4.8	18.3	28.6	3.8	32.9	11.3	0.2

#### Q7 年金・医療・介護などの給付・サービス水準を現在のまま維持しようとすると、今後更なる負担の増加が必要になると言われています。このことについて、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。(SA)

		該当数	ない 高くなっ ても構わめには、税金や保険料が社会保障の水準維持のた	すべきだすべきだれ金や保険料が今ても、税金や保険料が今にならないようには会にないますに	どちらともいえない	わからない	その他
	全 体	1000	14.3	23.7	41.6	19.2	1.2
	年代/18-29歳	130	4.6	32.3	30.8	32.3	0.0
年	年代/30-39歳	125	9.6	23.2	36.0	30.4	0.8
一代	年代/40-49歳	170	15.3	20.6	42.4	20.0	1.8
'`	年代∕50-59歳	159	10.7	20.8	50.3	17.0	1.3
	年代/60-90歳	416	19.7	23.6	43.0	12.3	1.4

#### Q8 あなたは、介護の仕事に対してどのようなイメージを持っていますか。最も当てはまるものを1つ選んでください。(SA)

		該当数	である である ( 今後伸びていく仕事) おんによりニー ズが高	のある仕事である 人の役に立つ、やりがい	につけられる仕事である専門的な知識や技術を身	る 体力的に大変な仕事であ	る お神的に大変な仕事であ	られない仕事である た収入が得	ある  移時間が不規則な仕事で 早朝・夜間の勤務など勤	わからない	そ の 他
	全 体	1000	14.5	4.8	1.8	23.8	13.6	19.8	5.1	16.4	0.2
	年代/18-29歳	130	10.8	6.2	2.3	26.2	7.7	13.1	4.6	29.2	0.0
	年代/30-39歳	125	13.6	6.4	1.6	16.0	14.4	23.2	5.6	19.2	0.0
年代	年代/40-49歳	170	14.7	5.9	0.6	18.2	20.0	20.0	1.8	18.8	0.0
	年代/50-59歳	159	13.2	1.9	1.9	26.4	14.5	18.9	3.1	20.1	0.0
	年代/60-90歳	416	16.3	4.6	2.2	26.7	12.3	21.2	7.2	9.1	0.5

Q9 高齢化が進展する中、労働力の不足が懸念されます。あなたは何歳まで働きたいと思いますか。最も当てはまるものを1つ選んでください。(SA)

		該当数	60歳未満	6 0 6 5 歳	6 6 7 7 歳	7 1 5 7 5 歳	7 6 \$ 8 0 歳	8 1 歳 以上	わからない	その他
	全 体	1000	11.7	30.6	20.7	9.8	2.9	2.9	19.8	1.6
	年代/18-29歳	130	20.0	39.2	11.5	2.3	1.5	0.0	25.4	0.0
<u>_</u>	年代/30-39歳	125	16.0	32.0	16.8	8.0	2.4	2.4	21.6	0.8
年代	年代/40-49歳	170	20.0	28.8	17.1	7.6	1.8	5.9	18.8	0.0
'`	年代∕50-59歳	159	12.6	31.4	18.9	5.0	3.8	0.6	27.0	0.6
	年代/60-90歳	416	4.1	27.9	26.9	15.4	3.6	3.6	15.1	3.4

Q10 高齢社会に対応していくため、日々の暮らしに関し、社会として最も重点を置くべき対策は何だと考えますか。主なものを2つまで選んでください。(MA)

		該当数	きるような年金の保障老後でも安心して生活で	制の整備サービスを利用できる体サービスを利用できる体の要な時に医療・介護	活できる住宅の整備体が不自由になっ ても生	た街づくりの推進た街づくりの推進を動手段・公共交通の整	保とができる就労機会の確とができる就労機会の確	心の確保が、安全・安策、防犯など、安全・安災害対策、交通安全対	わからない	そ の 他
	全 体	1000	58.6	39.9	9.2	19.2	13.4	6.7	13.6	0.7
	年代/18-29歳	130	44.6	27.7	13.8	17.7	11.5	8.5	27.7	0.0
	年代/30-39歳	125	51.2	26.4	11.2	14.4	20.8	10.4	20.0	0.0
年代	年代/40-49歳	170	58.8	26.5	10.6	17.6	15.9	8.2	13.5	1.8
'`	年代/50-59歳	159	62.3	35.8	10.1	19.5	10.1	5.0	16.4	0.6
	年代/60-90歳	416	63.7	54.8	6.3	21.6	12.0	5.0	6.3	0.7

Q11 あなたは、認知症に関する悩みや相談を受ける「三重県認知症コールセンター」をご存じですか。最も当てはまるものを1つ選んでください。(SA)

		該当数	よく知っ ている	少し知っている	り知らない	全く知らない
	全 体	1000	0.8	3.8	19.5	75.9
	年代/18-29歳	130	0.8	4.6	19.2	75.4
<u>_</u>	年代/30-39歳	125	1.6	4.8	12.0	81.6
年代	年代/40-49歳	170	0.0	3.5	17.1	79.4
'`	年代/50-59歳	159	1.3	1.9	17.0	79.9
	年代/60-90歳	416	0.7	4.1	23.8	71.4

		該当数	知っ ている	少し知っている	り知らない	全く知らない
	全 体	1000	1.1	3.5	17.1	78.3
	年代/18-29歳	130	1.5	6.2	18.5	73.8
<u>_</u>	年代/30-39歳	125	1.6	2.4	14.4	81.6
年代	年代/40-49歳	170	0.6	1.8	14.7	82.9
'`	年代/50-59歳	159	0.6	2.5	16.4	80.5
	年代/60-90歳	416	1.2	4.1	18.8	76.0

Q13 市町・介護事業所・ボランティア等によって開催され、認知症の人やその家族、地域の人や介護等の専門職が集い、喫茶等をしながらの会話、相談や情報交換、仲間づくりを行うことのできる場である「認知症カフェ」をご存じですか。最も当てはまるものを1つ選んでください。(S/

		該当数	よく知っ ている	少し知っている	り知らない	全く知らない
	全 体	1000	1.2	8.0	22.5	68.3
	年代/18-29歳	130	0.8	10.8	15.4	73.1
	年代/30-39歳	125	3.2	5.6	13.6	77.6
年代	年代/40-49歳	170	1.8	7.1	19.4	71.8
'`	年代/50-59歳	159	0.6	5.7	22.6	71.1
	年代/60-90歳	416	0.7	9.1	28.6	61.5

Q14 あなたは、65歳未満で発症する若年性認知症のことをご存じですか。最も当てはまるものを1つ選んでください。(SA)

		該当数	よく知っ ている	少し知っている	り知らない	全く知らない
	全 体	1000	7.5	30.8	37.8	23.9
	年代/18-29歳	130	7.7	20.0	35.4	36.9
<b> </b>	年代/30-39歳	125	8.8	20.8	32.0	38.4
年代	年代/40-49歳	170	5.3	27.6	38.2	28.8
'`	年代/50-59歳	159	7.5	29.6	40.3	22.6
	年代/60-90歳	416	7.9	38.9	39.2	13.9

		該当数	家族・親族	知人・友人	民生委員	医療機関	地域包括支援センター	社会福祉協議会	市町役場の保健福祉窓口	コールセンター等)電話相談(三重県認知症	わからない	その他
	全 体	1000	50.6	15.5	4.3	31.3	18.3	10.0	17.6	10.1	25.1	0.5
	年代/18-29歳	130	45.4	16.2	0.8	18.5	13.1	4.6	4.6	5.4	36.9	0.0
<b>年</b>	年代/30-39歳	125	44.8	23.2	3.2	21.6	11.2	4.0	8.0	8.0	32.0	0.8
代	年代/40-49歳	170	45.9	17.6	2.9	35.3	13.5	7.1	18.8	11.8	28.8	0.6
	年代/50-59歳	159	42.1	11.9	5.0	31.4	17.6	13.8	19.5	8.2	30.8	1.3
	年代/60-90歳	416	59.1	13.5	6.0	36.5	24.3	13.2	23.3	12.3	15.6	0.2

Q16 「認知症サポーター」(認知症に関する講座を受講し、認知症について理解したうえで認知症の人やその家族を温かく見守る応援者)についてご存じですか。最も当てはまるものを1つ選んでください。(SA)

		該当数	よく知っ ている	少し知っている	り知らない	全く知らない
	全 体	1000	3.6	8.6	26.7	61.1
	年代/18-29歳	130	3.8	8.5	20.8	66.9
<u>_</u>	年代/30-39歳	125	4.0	8.0	18.4	69.6
年代	年代/40-49歳	170	2.4	5.3	24.7	67.6
'`	年代∕50-59歳	159	1.9	7.5	27.7	62.9
	年代/60-90歳	416	4.6	10.6	31.5	53.4

Q17 「チームオレンジ」(認知症サポーターがチームを組み、認知症の人や家族に対する生活面の早期からの支援等を行う取り組み)についてご存じですか。最も当てはまるものを1つ選んでください。(SA)

		該当数	よく知っている	少し知っている	り知らない	全く知らない
	全 体	1000	2.0	5.0	14.3	78.7
	年代/18-29歳	130	2.3	10.8	10.0	76.9
	年代/30-39歳	125	4.8	5.6	11.2	78.4
年 代	年代/40-49歳	170	0.6	3.5	14.1	81.8
'`	年代/50-59歳	159	1.9	3.1	15.7	79.2
	年代/60-90歳	416	1.7	4.3	16.1	77.9

		該当数	る いっぱん できいかん にんしてきた地域で、今まで暮らてきたできるがながら、今まで暮らてましていまいます。 ひょう はい かんしん いことを自ら工夫している いことを自ら工夫しているが、 しょう はんしょう はんしょう しょうしん いっぱん はんしん できんしん いいきん はんしん はんしん いいきん はんしん いいきん はんしん いいきん はんしん いいきん はんしん いいきん はんしん はんしん はんしん いいきん はんしん かいきん はんしん いいきん いいきん いいきん はんしん いいきん いいきん いいきん いいきん いいきん いいきん いいきん い	ていけるを利用しながら今まで暮らしてきた地域で生活しらいできた地域で生活しいがら今まで暮いながら今まで暮いれば、	必要となるポートを利用することがリ、介護施設に入ってサリのことができなくなりのことができなくなりのことがのもない。	る は は は に さ た が け て し ま う の で 、 今 ま で き た り の し て き た し ま う の で 、 ら る と し ま る の く 、 、 、 ま ま る の く 、 、 、 ま ま る と 、 、 ま ま ら 。 と 、 。 と 、 と 、 と 、 と 、 と 。 と 。 と 。 と 。	なくなっ てしまう 進行してゆき、何もでき 認知症になると、症状が	わからない	その他
	全 体	1000	7.1	17.6	22.6	11.3	16.9	23.8	0.7
	年代/18-29歳	130	5.4	13.1	16.2	10.8	20.0	33.8	0.8
	年代/30-39歳	125	4.8	8.8	20.8	17.6	23.2	24.8	0.0
年 代	年代/40-49歳	170	6.5	12.9	21.2	17.1	15.3	26.5	0.6
	年代/50-59歳	159	3.1	16.4	25.8	10.7	15.7	28.3	0.0
	年代/60-90歳	416	10.1	24.0	24.5	7.5	15.1	17.5	1.2

#### Q19 社会として、最も重点を置くべき認知症施策について、重要だと思うものをすべて選んでください。(MA)

		該当数	予防への取組	早期発見への取組	医療機関の整備	の強化医療機関と介護との連携	治療方法の開発	充実 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	介護職員への教育・研修	正しい理解の普及	相談支援体制の充実	地域で支える取組	組若年性認知症患者への取	その他
	全 体	1000	50.9	49.1	21.5	33.2	33.0	29.6	15.7	30.4	23.0	19.1	18.4	1.1
	年代/18-29歳	130	46.9	33.8	14.6	21.5	20.0	26.9	13.8	30.8	15.4	16.2	20.8	0.0
年	年代/30-39歳	125	51.2	40.0	24.0	24.0	28.0	24.0	19.2	37.6	19.2	20.8	28.8	0.0
#	年代/40-49歳	170	48.8	50.6	18.8	28.8	28.8	26.5	9.4	28.8	21.8	20.6	21.8	1.2
''	年代/50-59歳	159	46.5	50.9	22.6	30.8	34.0	30.8	12.6	21.4	18.2	17.0	13.8	1.9
	年代/60-90歳	416	54.6	55.3	23.6	42.3	39.9	32.9	19.0	32.2	28.8	19.7	14.9	1.4